

令和4年度

試験名:帰国生徒特別入試

【体育専門学群】

区 分	標準的な解答例又は出題意図
小論文	<p>1. 小論文試験の目的は、体育やスポーツおよび健康・体づくり全般に関心をもって学んで来たかを問うことに加えて、日本語ならびに英語の能力を判定することである。</p> <p>2. 設問は、以下の通りである。 「運動技能の上達過程の3段階について、それぞれの段階の名称を挙げ、各段階の特徴について説明しなさい。また、上達過程は練習量に比例せず曲線的であると言われていています。この練習曲線の特徴について説明しなさい。」</p> <p>解答は日本語と英語の両方で、それぞれB4判の解答用紙に25行程度で記入させた。</p> <p>3. 評価は以下の観点から行った。</p> <ul style="list-style-type: none">・運動技能の上達過程の3段階について、段階の名称と特徴について述べている。・上達過程は練習量に比例せず曲線的であると言われていている「練習曲線」の特徴について述べられている。・小論文としての構成が論理立てられている。・日本語及び英語の能力に問題はないか（誤字、脱字、論旨の矛盾や飛躍はないかなど）。 <p>以上により評価された日本語と英語の解答の得点を総合して、総合得を算出した。</p>